

# <<講演会>>

## 施行後の特定秘密保護法について考える

～作家・高橋源一郎さんとともに～

特定秘密保護法が施行されました。具体的には私たちの生活にどのような影響が生じるのでしょうか。朝日新聞朝刊オピニオン面で、毎月の論壇時評を担当され、鋭い切り口と深い洞察力で定評のある作家の高橋源一郎さんに語ってまいります。

高橋源一郎さんは特定秘密保護法の条文を熟読されており、「特定秘密保護法絶対阻止」を絶叫するデモを指して「テロ行為と変わらない」旨述べた石破茂自民党幹事長（当時）の発言について、同法12条2項1号にあるテロリズムの定義に「政治上その他の主義主張に基づき、国家若しくは他人にこれを強要し」という部分があるために導き出された発言だ、と喝破されるなど同法を批判する言説を続けられています。

講演会の前半は高橋源一郎さんの講演形式、後半は第二東京弁護士会会員で、秘密保護法に反対する運動を積極的に展開している海渡雄一弁護士との対話形式で問題点を深めます。

皆様、ふるってご参加ください。

講師 高橋源一郎さん  
(作家, 明治学院大教授)  
聞き手 海渡雄一さん (弁護士)

日時 平成27年(2015年)

**2月19日(木)**

18:00~20:00 (開場 17:30)

場所 弁護士会館 3階301ABC号室



※東京メトロ丸ノ内線、日比谷線、千代田線

「霞ヶ関駅」B1-b出口より直通。

午後7時以降は地下1階出入口よりお入り下さい。

■ 申込不要 (直接会場へお越しください。)

主催 第二東京弁護士会人権擁護委員会

問合先 第二東京弁護士会人権擁護委員会担当事務局 TEL: 03-3581-2257